

施設内事故の振り返り

平成30年9月27日(木)

ショートステイゆきよしとやの

介護係長 小沢珠直

私が一番言いたいのは・・・

事故は起こしたくない。しかしそれは、職員の都合ではない。

ご利用者様が一番辛い思いをするからだ。

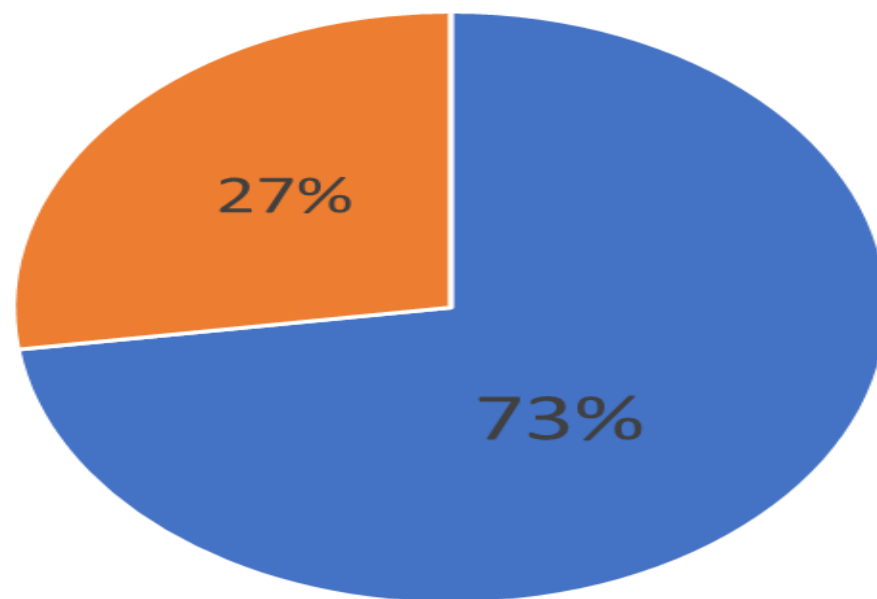
それは、どの職員も分かっている。

だから、どれだけ自分がお利用者様のために動けるか。

それを意識して全職員に仕事をしてもらいたい。

平成30年4月から8月までの 事故44件中、転倒・転落が32件

転倒・転落とそれ以外の事故の割合

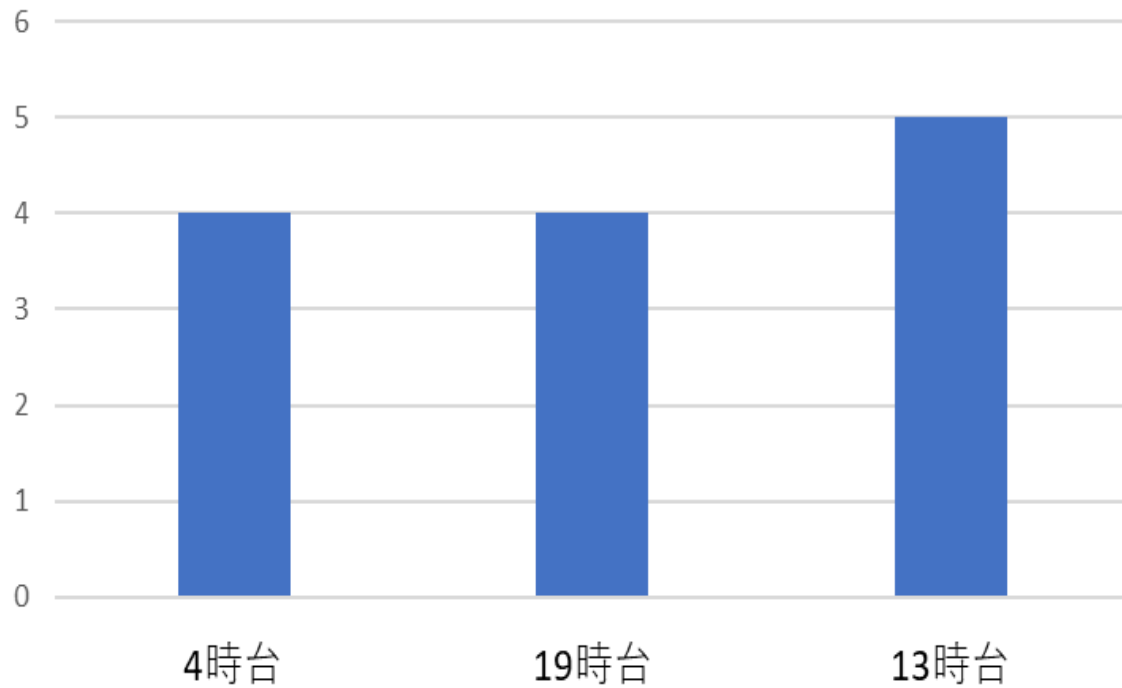


■ 転倒・転落の割合

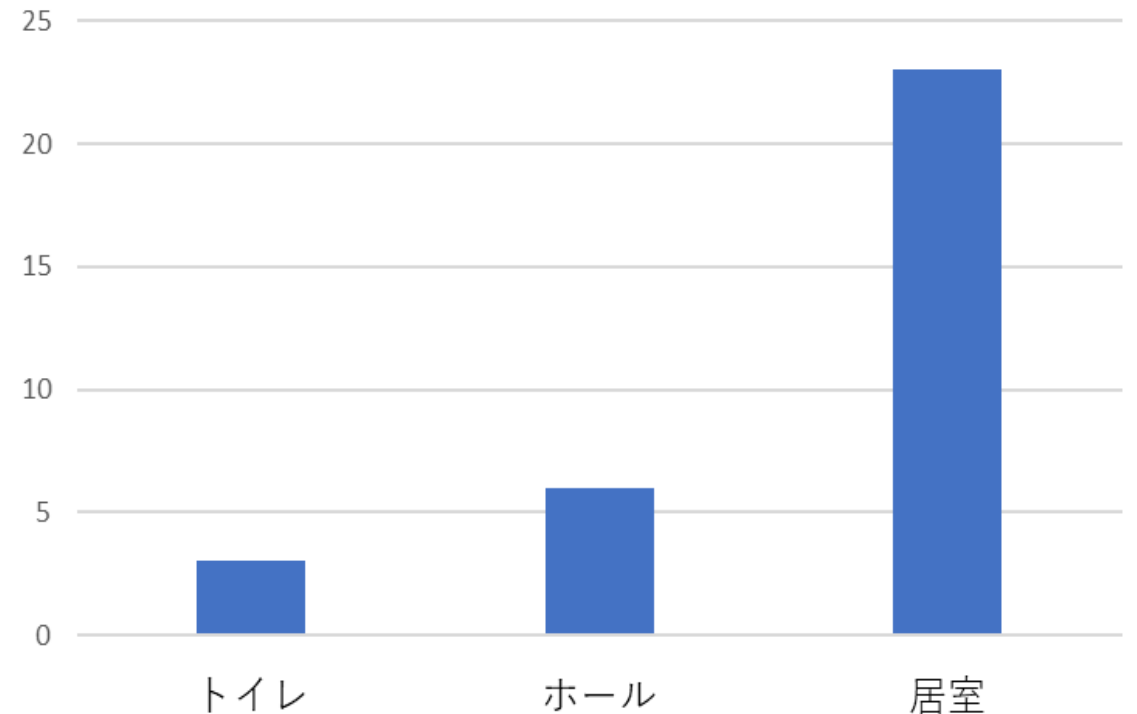
■ それ以外の事故の割合

事故が一番多く起こる時間帯と場所

事故が起こる時間帯



事故が起こる場所









転倒・転落の事例

- 女性、80代、病歴：認知症、整形外科疾患、その他
- 平成30年4月11日、病院退院後に入所
- 移動方法：車椅子一部介助
- 離床センサー付きベッドで対応

事故の原因

- ご利用者様の行動の把握が出来ていない。

事故の対策



その結果

- 不穏になることが少なくなり、日中穏やかに過ごされる。
- 夜間は良眠される。
- 6月以降、転倒・転落なし。

当施設が現状抱える問題点

- 職員の危機管理への意識が薄く、ご利用者様の行動の把握が出来ていない
- 事故の振り返りが出来ていないため、再発が起きている

改善点

- リスクマネジメント班を作り、定期的に振り返りを行う

ご清聴有難う御座いました。